

第20回 滋賀県首長会議テーマに係る資料

1 集団接種および個別接種にかかる医師会の協力状況

(1) 協力医師数

① 65歳以上の高齢者を対象にした集団接種：68名

彦根医師会では、彦根市内で開業または従事されている70歳未満の全会員を対象に、特別な事情などの理由により出務が困難な医師を除くすべての会員に出務の要請、70歳以上の会員については手上げ方式で協力をいただいている。

② 65歳以上の高齢者を対象にした個別接種：32名

基本型医療機関医師 4名
サテライト型医療機関医師 28名

(2) 出務回数・曜日・時間帯など

① 医師の業務内容

予診

② 出務体制

半日 医師2名

- ・会場が彦根市立病院に近い「くすのきセンター」以外*は、2名の内1名を彦根市立病院医師に出務を依頼し、接種者の万が一のアナフィラキシーショックにも対応できるよう体制を整えている。

* 65歳以上の接種スケジュールの前倒しや会場を増設したこと等に伴ない、くすのきセンターにおいても出務いただいている場合がある。

③ 1か月あたり出務回数

2回

- ・ただし、これ以上の協力を申し出てくださる医師については、3～8回程度の出務をお願いしている。

④ 曜日

基本的には、木（午前・午後）・土（午後）・日（午前・午後）

- ・医師毎に出務可能曜日をもとに、シフトを作成
- ・平日（月・火・水・金）の実施については、これらの曜日に出務していただける医師の都合に合わせて、実施日を決定している。

⑤ 時間帯

午前：9：00～12：00（経過観察医師に限り、30分延長）

午後：13：45～16：45（経過観察医師に限り、30分延長）

(3) その他

彦根医師会内に、ワクチン接種にかかる課題の検討や医師会としての方針を協議（場合により決定）される「新型コロナウイルス対策チーム」が設置され、市職員と随時協議を行っている。

2 国からの補助金の見込について

新型コロナウイルスワクチン接種体制整備補助金について（現状）

- ① 接種対策費負担金として、接種 1 件当たりの基準額が示されている。また、65 歳以上高齢者への接種を 7 月末までに 2 回接種を終えるよう通知があったことに伴い、時間外と休日に接種した場合の加算が示された。この加算は 65 歳未満の方への接種につきましても、当面の間延長する、とのこと。
- ① 体制整備に係る補助金は、令和 2 年度第 3 次補正に伴う上限額が令和 3 年 3 月 3 日に示されて以降、65 歳以上の高齢者の前倒しに伴う「所要見込額調べ」が本年 5 月 31 日を期限として、提出したところである。

【質問】国は、コロナワクチン接種に要する経費は、その全額を補助すると言われておりますが、令和 2 年度補正予算以降の各市町の予算計上は、どのようにされているか。

- 接種対策費負担金
- 体制整備補助金（上限あり）